

## 「意義を問う」

2022年度 地域創造室  
副理事長 歌 一行

尾道に暮らす私たちが魅力について聞かれた場合、どれだけの魅力を熱く語れ、相手の心を魅了することが出来るだろうか。どこの地域にも当てはまるありふれた言葉を並べるだけで相手の心を突き動かすことが出来るだろうか…

尾道で生まれ小さいころから過ごしてきた私たちにとって、地元尾道は当たり前の日常であって、特別なものと感じていないのかもしれない。もしかしたら観光客やその他地域から移住してきた人の方が尾道の魅力を語れるかもしれない。ましてやコロナ禍の昨今、人がまちに出て集うこと、心通わせることに躊躇い、一体感が失われつつあると感じます。

だからこそ、原点に立ち返り尾道の魅力を感じたい。  
尾道に暮らす一人一人から尾道に誇りをもち、地域を愛する魂を創出するムーヴメントを起こしたい。それこそが1957年の設立以来、65年に亘り先輩諸氏が紡いできた尾道青年会議所の意義だと考えます。

自然と共存するまち、人情味あふれる人々が共生するまち。  
そのまちに郷土愛を持ち、もっとよくしたいと願い、尾道青年会議所がなくてはならない存在となるよう、「守 破 離」の精神のもと、意義を問い続けたい。